

マ ス ク 外 し 学 校 卒 業 証 書 授 与 式

3月11日、市内3中学校で卒業証書授与式が挙行されました。マスクを外して式に臨んだ卒業生。式は来賓や保護者、在校生が見守るなか行われ、担任から名前を呼ばれると卒業生たちは「はい」と元気よく返事をして卒業証書を受け取りました。コロナ禍で制限された中で送ってきた中学校生活を振り返りながらも、次のステージへ進もうとする卒業生の姿が見られました。ご卒業おめでとうございます。

市内3中学校卒業生数

仁賀保中学校	80人
金浦中学校	24人
象潟中学校	80人



▲コロナ禍で3年間さまざまな制限を余儀なくされた卒業生たち。収束を祈りながら次のステージに進みます。

秋田県国民健康保険 団体連合会表彰

▷国保事業功労者／鈴木正男（堺）、佐藤加奈子（上荒屋）

潟中学校が対象です。

第81回全日本
学生児童発明くふう展
入選・松野結華（平沢小）

永年勤続退任民生委員・ 児童委員表彰

周防政子（十二林1区）、三浦洋一（北金浦1区）、佐々木道子（黒川区）

第45回未来の 科学の夢絵展

優秀賞・須藤圭一郎（平沢小）／奨励賞・大石真優菜（院内小）

非行・被害防止 標語コンクール

▷テーマ「インターネット」／優秀賞・吉川拳矢／優良賞・小松明日海、成田斐▷テーマ「いじめ防止」／優秀賞・兼松瑚太郎／優良賞・佐藤千実、鈴木彩文
※今回の標語募集は、象

第42回町内・職場対抗 バドミントン大会

▷1部／①金浦シャトル ②TDK③フワフワパニーズ▷2部／①にかほCSL②親会A③縁集会A▷3部／①かまぼこ隊②親会B③縁集会B

ジオパークすごろく 寄贈

2月17日、矢島高等学校より、生徒が作成した鳥海山・飛島ジオパークすごろくが市内小学校1年生全員に贈呈されました。親子ですごろくを通じて地元の魅力を満喫できる内容となっています。



100歳長寿祝状・ 祝金贈呈

2月27日、北村スズさん(鳥の海2区)が100

歳のお誕生日を迎えられ、市から祝状と祝い金が贈呈されました。



5歳児健診でむし歯の なかったおともだち

大須賀悠斗／佐々木美愛／六平葵唯／白沢晴大／伊東樟真／阿部日陽里／宮腰和花／池田鈴／渡辺悠介／渡邊駿太／齋藤千夏／伊藤緒海／茂木惺榮佐藤快晟／須藤凜／佐々木福来／佐々木直志／須藤羽瑠



ファミリーレストラン123

(にかほ市象潟町字荒屋下21)
時間：昼 11:00～15:00
夜 17:00～20:30
定休日：水曜日、第3火曜日の夜
問合先：☎0184-43-4900

応募方法
記入事項 ハガキ、FAX、電子（下記申し込みフォーム）
発行号、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、『広報にかほ』への意見・感想等を記入
応募期限 4月25日(火)必着
応募先 〒018-0192
にかほ市象潟町字浜ノ田1
にかほ市役所
「広報にかほプレゼント係」
FAX 0184-43-5707 QRコード
※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。



第28回ファミリーレストラン123
千客万来にか本舗
〈広報で伝える市内店舗の魅力と人気商品の読者プレゼントコーナー〉
毎度ご愛顧いただきありがとうございます。5カ月ぶりとなる今回のにか本舗は、象潟町荒屋下123に構える「ファミリーレストラン123」さんをご紹介します。
店主の村上一美さんは20歳から新潟の四角飯店が経営するテナント店で中華料理の修行をし、昭和53年に独立し創業。その後平成7年に現在の場所へ移転し、45年間美味しい中華料理を象潟で提供しています。
看板メニューの担々麺は、村上さんが四川の本格担々麺を独自にアレンジして考案したもので、多くのお客様に喜ばれています。また店名

のとおりに、家族で笑顔あふれる食事ができるようさまざまな料理も提供しています。
村上さんは「料理に真剣に取り組み、愛情がこもった料理を提供していきたい」と語ってくれました。
今回は、ファミリーレストラン123さんより看板メニューの担々麺を5名様にプレゼント！家族や仲間と笑顔溢れる一杯をご堪能ください。



皆さんを笑顔が素敵なスタッフが迎えます

お好きな「担々麺」4種類の中から1品1人前を5名様にプレゼント！

鳥海山・飛島ジオパーククリレーコラム ～日本海と大地がつくる水と命の循環～ vol.99

『さあ、世界へ！ 故郷の』



フロラ山形
どもん しょうぞう
会長 土門 尚三氏

ジオパークを歩く、ジオパークを見る、ジオパークを聞く、そして、ジオパークを語る……、しかし本当に大切なことが語られているのだろうか。

三崎山の溶岩流の末端崖に立って日本海を望めば、水平線には飛島が見える。この両地の植物相をひとこと言え、
「タブノキヤブツバキ群集からなる照葉樹林帯の代表的な群落型が成立している」。そして何よりも大切なことは、この照葉樹林帯がそもそも熱帯山地型に位置づけられ、日本の北限地であると同時に世界の北限地であることだ。なお、照葉樹林帯の北限を由利本荘市とする説もあるが、第一に飛島と三崎山より北にはそれを上回る規模のタブ林がないこと。第

二に北庄内一帯に暖地性植物が濃密に分布することも北限地の根拠とした。念のために言い添えておけば、タブノキ林の北限自生地は青森県深浦町岩崎武甕榎神社境内である。しかしそこはヤブツバキも欠き、照葉樹林帯とは呼べない寒々とした林相にびっくりした。

「北上する対馬暖流の水平なる水循環による、照葉樹林帯の世界の北限地」これが私たちの故郷だ。



三崎山のタブノキ林の中の花が盛